



中之島ちどい キッズ通信

社会福祉法人
晋栄福祉会
2020

玄関先の花に水やりに行くと、とんぼが飛んで来たり、バッタを見つけたり、秋の虫に出会えて、こどもたちも大喜びです。また、かぶとむしが卵から幼虫に変化した姿を見て、「卵の赤ちゃんどこ行ったの？」と不思議そうに見ています。身近な秋の様子を感じているようです。

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋・・・楽しみの多い季節がやってきました。過ごしやすいようになってきたこともあり、毎日よく食べ、よく動き、あそびを楽しんでいます。

今月は、食育について各年齢の姿をお伝えしようと思います。



こどもの姿



あさひ組



あさひ組のこどもたちは、食べることが大好きです。離乳食、ミルクを経てみんなが完了食になりました。完了食になると固形物が増え、指先でつまんだり、スプーンで食べたりしています。

午前中の活動も活発になり、歩行も安定してきました。滑り台や探索活動を楽しみ、また、手・指先を使ったあそびもしています。ままごとのレングを持ち、ポウルに入っているボールをすくって食べる真似をしたり、食べ物のシールを貼ったりはがしたりを保育士と一緒にあそんでいます。そうしたあそびが食欲にもつながっています。そして保育士が1口分のご飯をスプーンにのせてあげると、口に運ぼうとしています。

たくさんあそんで、たくさん食べて、寝て、元気にすくすく育ててほしいと思います。



ひかり組

少しずつ、身の回りのことが出来るようになってきたひかり組のこどもたち。ズボンや紙パンツを自分で脱いだり、手づかみはありますが、スプーンを使って食べるようになってきました。

苦手な物があっても「すごいね、がんばったね」と褒めてもらえると、うれしくて自分から食べたり、お友だちが食べているのを見て、自分もがんばって食べようとしています。

「よーいどん」と走ったり、室内のすべり台などの好きなあそびを楽しみ、お腹を空かせて、お友だちと一緒に、給食を食べるのが楽しいな、おいしいなと思える雰囲気作りを心がけていきたいと思っています。



にじ組



この夏、みんなでいろいろな野菜を育てたことで、食べ物に興味を持つようになってきました。苗を植えた時は、土が手に付くのも嫌で、苗を手にもすることも嫌がっていたこどもたちですが、毎日水やりをし、実がなる様子を見たことで、登園時、降園時に「今日は、花が咲いたよ」「トマト出来たね」「トマト見て帰ろう」と気にする姿が見られるようになりました。

この夏、「トマト」「ピーマン」「オクラ」を収穫することが出来、給食の先生にお願いをして、給食時に出してもらいました。すると、「トマト取ったね」「ピーマンおいしいね」「お水いっぱいあげたね」と言いながらうれしそうに食べていました。今までは、苦手だった野菜も、「これなあに」と興味をもち始めたり、「見ててや」と食べてみようとする姿も見られるようになりました。

夏野菜が終わり、これからは冬野菜にも挑戦していき、もっといろいろな食材にも触れていきたいと思っています。

行事予定

- 10/2 (金) お月見会
- 10/15 (木) おいもほりごっこ
- 10/30 (金) 災害訓練



☆身体測定は、月の後半にする予定です。